

栗石町コミュニティ・スクール通信

栗石町教育委員会 令和6年 6月発行

西山小学校運動会×地域運動会 地域学校協働活動

楽しみながら防災を学ぶ、地域主導のチャンスレース

西山小学校は令和4年から、運動会で行われるチャンスレースを地域と協働で行っています。西山まちづくり会議と学校、地域の有志の方々が昨年6月から協議を開始し、5月25日(土)運動会当日までに練習会も含め5回の会議や打ち合わせを重ね、今年も防災をテーマとしたチャンスレースを実施しました。

低学年（1～3年）チャンスレース

探せ！ピンチの時のお助けマン

低学年のチャンスレースは、お題に該当する人を会場内で探し、手を繋いでゴールする「借り人」競争。お題を確認したら掛け声に合わせて「助けて！お助けマン！」と叫んでスタートします。会場内に一体感が生まれ、笑顔がはじけました。



お題にあった人を探してゴールへ！



お題は「消防団員」
手を挙げてアピールしてます



お題は「災害時に明るくなるもの」
中学生が大活躍のレースでした

高学年（4～6年）チャンスレース

なるほど！ザ ネイチャー

高学年のチャンスレースは防災にちなんだクイズです。○か×か正解だと思う方に進み、解説後に正解が発表され、正解なら3個、不正解は5個の空き缶をつなぎ合わせ、親子で協力してゴールまで運ぶゲームです。解説があることで、会場全体で防災を学ぶ機会になります。児童にチャンスレースを教えに来てくれた西山まちづくり会議事業部会長我妻英樹わがつまひできさんは「子どもたちには西山のことをもっと知って、好きになってもらいたい。将来どこに行っても誇れる故郷であって欲しい」と語ります。



5個は難しいぞ・・・



焦らず慎重に行く作戦！



スピード重視！勢いで乗り切る派！？

疲れを癒す南部かしわ汁、召し上がれ～

5月12日(日)に雫石町総合運動公園でファミリーマラソンが開催され、雫石中学校家庭部 15 名が雫石町婦人会と南部かしわ汁1100食のお振舞いを行いました。

11日(土)午後、雫石町中央公民館調理室で、部員は大量の大根と人参のいちょう切りや、割りばしの袋入れ、七味唐辛子の準備などの仕込み作業を担当しました。今年入部した1年生6名は、この日が調理デビュー。婦人会に手ほどきを受けながら慎重に具材を切る作業をしました。岩持斗季子^{いわもちとせこ}会長は「今年の婦人会は『中学生と関わろう』がテーマ。携わったものを美味しいと食べてもらえる喜びを生徒に感じてもらいたい。」と話します。12日(日)ファミリーマラソン当日、生徒はランナーにねぎらいの言葉を添えて、南部かしわ汁を手渡しました。2年生藤本那々華^{ふじもとななは}さんは「“お疲れ様です”と言うと、ランナーも笑顔で返してくれたのが嬉しかった」、3年生部長の竹花実柚^{はなみゆ}さんは「野菜を切る時、婦人会の方々から色々な節約術を教えていただけました♪」と感想を述べました。

今年^いは及川美幸先生と千葉あゆみ先生の顧問二人体制になり、地域から笹川純子^{ささかわじゆんこ}さんが部活動コーチとして一緒に活動することになりました。これまで雫石中家庭部と地域が協働してきたことが継続発展していくための仕組み作りにも取り組んでいます。



効率よく大量の大根を切ることを考えながら作業しました！



人参のへたはこうやってとるよ！



お疲れさまでした、召し上がれ

御明神小学校×御明神みらいづくり協議会 放課後活動

「本を楽しもう！」読み聞かせと、POP作り(^^)♪

5月17日(金)16時半から御明神公民館で、読み聞かせや本の紹介 POP 作りを行いました。御明神みらいづくり協議会と地域人財塾の合同企画で実施され、御明神小児童8名、雫石小児童5名、御明神小読み聞かせの会「みかん」のメンバー、地域の方に加え、御明神小^{ぬのた}布田校長も参加し、本に親しむ時間を過ごしました。さわや書店^{くりさわじゆんいち}の栗澤順一氏によるPOP作り講座では他の人が読みたくなるように、イラストや感想を入れたり、配色のアドバイスを受けながら児童は思い思いのオリジナル POP を仕上げました。

御明神公民館には「はぐくみ本棚」が設置されています。地域の皆様、お気軽にご利用ください！



紙芝居「ももちゃんのおみせやさん」に聞き入る児童たち



POP作りの色は、3色くらいが見やすいですよ